

# 兵庫県のり漁場環境情報 (西播海域 6号)

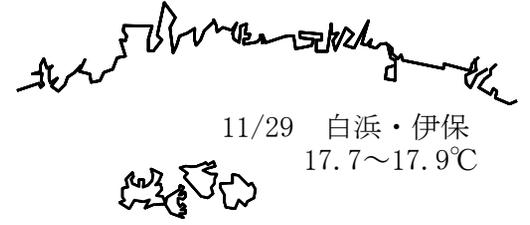
2020年12月 2日発行  
 兵庫のり研究所

前回 (11/25) 調査同様、この海域全般に栄養塩を消費する珪藻の発生は少ない状況にあります。窒素は一部地点を除き地先・沖合漁場ともに概ね2~3  $\mu\text{g-at/L}$ となっています。

**(栄養塩、珪藻)**

コシノディスカスは多い地点でも海水1Lあたり30細胞まで、それ以外キートセロスや連鎖して肉眼視される珪藻等が確認される程度と、この海域全域で植物プランクトンは少ない状況。窒素は一部を除き海域全般に、2  $\mu\text{g-at/L}$  台前半~後半の値であった。一方、伊保白浜漁場においては、小型のキートセロスがやや多く窒素は1  $\mu\text{g-at/L}$  台の低い状況が続いている。

**水温図**



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	2.5	2.2	5.8	5.0
	リン	0.58	0.62	0.59	0.73
家島・坊勢	窒素	2.1	2.7	6.4	5.7
	リン	0.61	0.67	0.71	0.80

(11/25) (12/5)

**栄養塩 (窒素) 図**

2020年12月 2日調査

